

平成24年12月議会は12月3日(月)から10日(月)まで行われました。今任期最後の議会であり、会派の中で一番質問回数が多い私ですが、会派の皆さんのご理解で一般質問に立たせていただきました。いろんな角度からこのまちが元気になるための質問をし、全体的に前向きの答えをいただき、今後にかなり期待がもてる内容でした。特に若戸大橋の無料化の問題については、市長がはじめて一步踏み込んだ答弁をされたので驚きました。質問の項目と一部内容は以下の通りです。



#### 1、地元企業を大切にし雇用を守ることについて

#### 2、市有地と使用されていない公共施設の売却促進と活用について

(旧皇后崎環境センター若松事務所や若松市民会館の2階の喫茶スペース他)

#### 3、市で把握できていない郷土の歴史や文化などを残し活用することについて

各区の一般的には知られていない歴史や文化などもしっかり後世に残すことが重要であり、今後の取り組みと、モデル的な取り組みとして若松区で少しまとめられた資料を活用し、子どもたちに対し郷土の歴史を学ぶ機会を提供したり、まちのガイドさんなどの人材育成、スマートフォンなどを活用しそこに行けば情報がとれるようにするなどの取組みを行い、様々な「まち歩き」を企画してみてはどうかと尋ねました。

#### 4、林美美子の名を冠した文学賞の創設について

#### 5、B1グランプリの総括と今後の食を通じたまちづくりについて

今回のB1グランプリの総括について、まず地元への波及効果とこのイベントを今後にどう活かしていくのかを尋ねました。

その上で今回の経験を活かして食を通じたまちづくりを行うべく、ぜひ「ご当地グルメ課」のような部署の新設を考えてはと提案しました。

また若松区では今「ぺったん若松焼」が売り出し中ですが、市内各地にいろんなご当地グルメがあり、今後北九州版ご当地グルメグランプリのような食のイベントをもっと行ってはどうかと尋ねました。

#### 6、本市の水泳競技施設の充実について

#### 7、若松区のまちづくりについて

##### 1) 若戸大橋50周年記念レッドウォークの総括と今後の若戸大橋の活用について

10月28日に若戸大橋50周年記念レッドウォークが行われました。お天気にも恵まれ約1万人の方々の参加により大盛り上りました。戸畠側から若松区へ1万人もの方々が歩いてこられ、当日は若松区の商店街は行き交う人の肩がぶつかるくらいにぎやかで、イベント会場である若松区役所に向う通りは活況を呈していました。また多くのボランティアの方々がいろいろな場所でこのイベントを盛り上げていただき心より感謝を申し上げます。

さてこのイベントの参加にあたっては事前の申し込みが必要で、予想以上に応募者が多く、抽選に外れた方にはなにも連絡がいかなかったことから、ぎりぎりになっての問い合わせが大変多かったなど反省点もあり、このイベントの総括を尋ねると同時に今回抽選に外れた方々に加え、今回参加された方々、商店街の方々からも、ぜひ来年も若戸大橋を歩くイベントを開催してほしいとの声が多く寄せられていることからも、今後も若戸大橋を活用した参加型の大規模イベントやロケ誘致などを行って集客につなげてはどうかと尋ねました。

市長が答えられ、「ご提案の橋を活用したイベントやロケ誘致なども含め、街の活性化や本市のイメージアップにつながる取り組みを進める事は重要。

若戸大橋を歩くイベントを再度開催することについては、来年が市政50周年を迎える年であり、また今回抽選にもれ、参加できなかった方も多数多くいること。一方で、警察を初めとした関係機関との十分な協議。更に募集、抽選等の運営や警備などに約4千万円の費用が必要なこともあります。市民全体の盛り上がりなども考慮しながら、市政50周年ということで今後検討していきたい。」とのことでした。

#### 若戸大橋の無料化について

この項で若松区民の強い要望あります若戸大橋の無料化について、さまざまな検討を重ねて実現に向けて努力をしていただきたいが今後の考え方を尋ねたところ、市長は「(若戸大橋、若戸トンネル)2つの道路の無料化を含めた通行料金のありかたにつきましては、維持管理費をどうやって確保するか、このほか、借入金の償還状況、本市の財政状況等を勘案しながら、今後を見通していく必要があり、その為の検討作業を進めてまいります。」というはじめて一步踏み込んだ答弁があり、市長のやる気を感じました。ぜひみんなで恵を絞って頑張ってまいります。

#### 2) あやどり市場の跡地と本町の商店街について

今期最後のニュースレターとなりますので、この4年間の主な取り組みをまとめてみました。常任委員会の所属の関係もあり少し分野がかたよるところもありますが、ここに書いていないことも含め、教育と子育て支援に関するを中心として、環境、福祉、経済、行財政改革、などなど多くの質問をして参りました。

#### ◆ 4期目に主に取り組んだこと・実現できたこと ◆

- 中学校給食の完全実施
- 校庭の芝生化〈モデル事業〉
- 少人数学級の拡大
- 特別支援学校と特別支援学級の新設と特別支援教育の充実
- 子どもの学力向上について
- 学校図書館の充実と子ども司書の実施
- おでかけ交通
- 子どもの体力向上について
- 学童保育の拡充
- 健康づくり
- 学校の暑さ対策〈まずは扇風機〉
- 介護予防
- 認知症対策
- 乳幼児等医療費支給制度の拡大
- 到津の森公園の充実
- 海外水ビジネス
- 上下水道局の新設 他
- 遠賀川水質向上のための流域活動支援
- 環境未来都市に向けた取り組み
- 議会基本条例の制定
- 自治基本条例の制定
- おでかけ交通
- その他



#### 若松区において実現した主なこと

- 若戸大橋50周年(若戸大橋を使ったイベント)
- 若戸トンネルのウォーキングイベント
- 高塔山への道路の拡幅と歩道の新設
- 本町周辺の大雨水対策とポンプ場の改良
- 軍艦防波堤の看板設置
- エコタウン入り口のサイン
- グリーンパークの夏のクールミスト設置

他

その他地域からご要望いただいた通学路の整備や公園の整備、道路の補修安全対策他、さまざまな問題に取り組んで参りました。これからも皆様のお声を大切にひたむきに、着実に頑張ってまいります。何卒ご指導ご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。